

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

ご注意書き

1. 本資料に記載されている内容は本資料発行時点のものであり、予告なく変更することがあります。当社製品のご購入およびご使用にあたりましては、事前に当社営業窓口で最新の情報をご確認いただきますとともに、当社ホームページなどを通じて公開される情報に常にご注意ください。
2. 本資料に記載された当社製品および技術情報の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
3. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。
4. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
5. 輸出に際しては、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。本資料に記載されている当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途の目的で使用しないでください。また、当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器に使用することができません。
6. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
7. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「高品質水準」および「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途に当社製品を使用することができません。また、お客様は、当社の文書による事前の承諾を得ることなく、意図されていない用途に当社製品を使用することができません。当社の文書による事前の承諾を得ることなく、「特定水準」に分類された用途または意図されていない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に生じた損害等に関し、当社は、一切その責任を負いません。なお、当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。
標準水準： コンピュータ、OA 機器、通信機器、計測機器、AV 機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット
高品質水準： 輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器（厚生労働省定義の管理医療機器に相当）
特定水準： 航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器（生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの、治療行為（患部切り出し等）を行うもの、その他直接人命に影響を与えるもの）（厚生労働省定義の高度管理医療機器に相当）またはシステム等
8. 本資料に記載された当社製品のご使用につき、特に、最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件その他諸条件につきましては、当社保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
9. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めておりますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害などを生じさせないようお客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、機器またはシステムとしての出荷保証をお願いいたします。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様が製造された最終の機器・システムとしての安全検証をお願いいたします。
10. 当社製品の環境適合性等、詳細につきましては製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを固くお断りいたします。
12. 本資料に関する詳細についてのお問い合わせその他お気付きの点等がございましたら当社営業窓口までご照会ください。

注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサスエレクトロニクス株式会社およびルネサスエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいいます。

注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注 1 において定義された当社の開発、製造製品をいいます。

ユーザース・マニュアル

RXシリーズ

リアルタイム・オペレーティング・システム

メッセージ編 (CubeSuite)

対象ツール

RX78K0R Ver.4.30

RX850 Pro Ver.3.30

RX850V4 Ver.4.30

(メモ)

目次要約

第 1 章 概 説 …	11
第 2 章 出力形式 …	12
第 3 章 メッセージ …	13
付録 A 索 引 …	38

WindowsおよびWindows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

TRON は、"The Real-time Operating system Nucleus" の略称です。

ITRON は、"Industrial TRON" の略称です。

μ ITRON は、"Micro Industrial TRON" の略称です。

TRON, ITRON, および μ ITRON は、特定の商品ないし商品群を指すものではありません。

μ ITRON4.0 仕様は、(社)トロン協会が策定したオープンなリアルタイムカーネル仕様です。

μ ITRON4.0 仕様の仕様書は、(社)トロン協会 Web サイト (<http://www.assoc.tron.org/>) から入手が可能です。

μ ITRON仕様の著作権は(社)トロン協会に属しています。

- 本資料に記載されている内容は2008年12月現在のもので、今後、予告なく変更することがあります。量産設計の際には最新の個別データ・シート等をご参照ください。
- 文書による当社の事前の承諾なしに本資料の転載複製を禁じます。当社は、本資料の誤りに関し、一切その責を負いません。
- 当社は、本資料に記載された当社製品の使用に関連し発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権の侵害等に関し、一切その責を負いません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
- 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、応用例を説明するものです。お客様の機器の設計において、回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これらの使用に起因しお客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責を負いません。
- 当社は、当社製品の品質、信頼性の向上に努めておりますが、当社製品の不具合が完全に発生しないことを保証するものではありません。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品をお客様の機器にご使用の際には、当社製品の不具合の結果として、生命、身体および財産に対する損害や社会的損害を生じさせないように、お客様の責任において冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計を行ってください。
- 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」、「特別水準」およびお客様に品質保証プログラムを指定していただく「特定水準」に分類しております。また、各品質水準は、以下に示す用途に製品が使われることを意図しておりますので、当社製品の品質水準をご確認ください。

標準水準：コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット

特別水準：輸送機器（自動車、電車、船舶等）、交通用信号機器、防災・防犯装置、各種安全装置、生命維持を目的として設計されていない医療機器

特定水準：航空機器、航空宇宙機器、海底中継機器、原子力制御システム、生命維持のための医療機器、生命維持のための装置またはシステム等

当社製品のデータ・シート、データ・ブック等の資料で特に品質水準の表示がない場合は、標準水準製品であることを表します。意図されていない用途で当社製品の使用をお客様が希望する場合には、事前に当社販売窓口までお問い合わせください。

(注)

- (1) 本事項において使用されている「当社」とは、NECエレクトロニクス株式会社およびNECエレクトロニクス株式会社とその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する会社をいう。
- (2) 本事項において使用されている「当社製品」とは、(1)において定義された当社の開発、製造製品をいう。

M8E0710J

(メモ)

はじめに

対象者 このマニュアルは、78K0RマイクロコントローラおよびV850マイクロコントローラの各製品の応用システムを設計、開発するユーザを対象としています。

目的 このマニュアルは、次の構成に示すNECエレクトロニクス製リアルタイムOS「RXシリーズ」、RX78K0R、RX850 Pro、RX850V4の機能をユーザに理解していただくことを目的としています。

構成 このマニュアルは、大きく分けて次の内容で構成しています。

- ・概説
- ・出力形式
- ・メッセージ

読み方 このマニュアルの読者には、電気、論理回路、マイクロコンピュータ、C言語、アセンブラの一般知識を必要とします。

78K0RマイクロコントローラおよびV850マイクロコントローラのハードウェア機能を知りたいとき各製品の**ユーザズ・マニュアル**を参照してください。

凡例

データ表記の重み	: 左が上位桁, 右が下位桁
注	: 本文中につけた注の説明
注意	: 気をつけて読んでいただきたい内容
備考	: 本文の補足説明
数の表記	: 2進数...XXXXまたはXXXXB 10進数...XXXX 16進数...0xXXXX

2のべき数を示す接頭語 (アドレス空間, メモリ容量) :

K (キロ)	$2^{10} = 1024$
M (メガ)	$2^{20} = 1024^2$

関連資料 このマニュアルを使用する場合は、次の資料もあわせてご覧ください。

関連資料は暫定版の場合がありますが、この資料では「暫定」の表示をしておりません。あらかじめご了承ください。

開発ツールの資料（ユーザーズ・マニュアル）

資料名		資料番号	
		和文	英文
RXシリーズ	起動編(CubeSuite)	U19428J	U19428E
	メッセージ編(CubeSuite)	このマニュアル	U19433E
RX78K0R Ver.4.30	コーディング編(CubeSuite)	U19443J	U19443E
	デバッグ編(CubeSuite)	U19446J	U19446E
	解析編(CubeSuite)	U19448J	U19448E
	内部構造編(CubeSuite)	U19453J	U19453E
RX850 Pro Ver.3.30	コーディング編(CubeSuite)	U19429J	U19429E
	デバッグ編(CubeSuite)	U19431J	U19431E
	解析編(CubeSuite)	U19432J	U19432E
	内部構造編(CubeSuite)	U19434J	U19434E
RX850V4 Ver.4.30	コーディング編(CubeSuite)	U19436J	U19436E
	デバッグ編(CubeSuite)	U19438J	U19438E
	解析編(CubeSuite)	U19439J	U19439E
	内部構造編(CubeSuite)	U19441J	U19441E
CubeSuite統合開発環境	起動編	U19549J	U19549E
	プログラミング編	U19390J	U19390E
	メッセージ編	U19550J	U19550E
	78K0Rコーディング編	U19382J	U19382E
	78K0Rビルド編	U19385J	U19385E
	78K0Rデバッグ編	U19388J	U19388E
	78K0R設計編	U19379J	U19379E
	V850コーディング編	U19383J	U19383E
	V850ビルド編	U19386J	U19386E
	V850デバッグ編	U19389J	U19389E
V850設計編	U19380J	U19380E	

目 次

第 1 章 概 説 …	11
第 2 章 出力形式 …	12
2.1 CubeSuite 操作時 …	12
2.2 ビルド・ツール実行時 …	12
第 3 章 メッセージ …	13
3.1 フェイタル・エラー …	14
3.2 アボート・エラー …	31
3.3 インフォメーション …	34
3.4 ワーニング …	35
付録 A 索 引 …	38

表の目次

表番号	タイトル, ページ
3—1	フェイタル・エラー … 14
3—2	アボート・エラー … 31
3—3	インフォメーション … 34
3—4	ワーニング … 35

第 1 章 概 説

本マニュアルでは、リアルタイム OS パッケージに内包されているツールが出力するメッセージについて説明します。

メッセージは、出力パネル、またはメッセージ ダイアログに出力されます。

備考 出力パネル、またはメッセージ ダイアログについては、「CubeSuite メッセージ編」を参照してください。

第2章 出力形式

本章では、メッセージの出力形式について説明します。

2.1 CubeSuite 操作時

CubeSuite 操作時におけるメッセージの出力形式は、次のとおりです。

(1) ファイル名と行番号情報を含む場合

```
ファイル名 (行番号) : メッセージ種別 コンポーネント番号 メッセージ番号 : メッセージ
```

(2) ファイル名と行番号情報を含まない場合

```
メッセージ種別 コンポーネント番号 メッセージ番号 : メッセージ
```

備考 下記内容が連続した文字列として出力されます。

メッセージ種別 : 英1文字 (E, W)

コンポーネント番号 : 11

メッセージ番号 : 5桁

2.2 ビルド・ツール実行時

ビルド・ツール実行時におけるメッセージの出力形式は、次のとおりです。

(1) ファイル名と行番号情報を含む場合

```
ファイル名 (行番号) : error メッセージ種別 メッセージ番号 : メッセージ
```

```
ファイル名 (行番号) : warning メッセージ種別 メッセージ番号 : メッセージ
```

(2) ファイル名と行番号情報を含まない場合

```
error メッセージ種別 メッセージ番号 : メッセージ
```

```
warning メッセージ種別 メッセージ番号 : メッセージ
```

備考 下記内容が連続した文字列として出力されます。

メッセージ種別 : 英1文字 (E, F, W)

メッセージ番号 : 4桁

第 3 章 メッセージ

この章では、リアルタイム OS パッケージに内包されているツールが出力するメッセージについて説明します。

3.1 フェイタル・エラー

表 3—1 フェイタル・エラー

E1001	[メッセージ]	Illegal option (%s).
	[説明]	起動オプション %s の指定が不正です。
E1002	[メッセージ]	Option (%s) needs parameters.
	[説明]	起動オプション %s に対応したパラメータの指定が行われていません。
E1004	[メッセージ]	Option (%s) multiply defined.
	[説明]	起動オプション %s が重複しています。
E1005	[メッセージ]	File name %s already used.
	[説明]	ファイル名 %s が重複しています。
E1007	[メッセージ]	Illegal parameters (%s).
	[説明]	パラメータ %s の指定が不正です。
E1009	[メッセージ]	Option (%s) is not in this version.
	[説明]	起動オプション %s の指定が不正です。
E1011	[メッセージ]	Illegal format in command file.
	[説明]	コマンド・ファイルの記述形式が不正です。
E1012	[メッセージ]	When entry file is output (CA850), device file is necessary.
	[説明]	デバイス・ファイルの指定が行われていません。
E2001	[メッセージ]	ser_def not defined.
	[説明]	リアルタイム OS 情報の開始宣言 ser_def が先頭行で行われていません。
E2002	[メッセージ]	Illegal ser_def.
	[説明]	リアルタイム OS 情報の開始宣言 ser_def が誤った場所で行われています。
E2003	[メッセージ]	ser_def already defined.
	[説明]	リアルタイム OS 情報の開始宣言 ser_def が二重定義されています。
E2004	[メッセージ]	sit_def not defined.
	[説明]	SIT 情報の開始宣言 sit_def が定義されていません。
E2005	[メッセージ]	Illegal sit_def.
	[説明]	SIT 情報の開始宣言 sit_def が誤った場所で行われています。
E2006	[メッセージ]	sit_def already defined.
	[説明]	SIT 情報の開始宣言 sit_def が二重定義されています。
E2007	[メッセージ]	Out of sit_def division.
	[説明]	SIT 情報に含まれるデータが SIT 情報の開始宣言 sit_def より前に定義されています。
E2008	[メッセージ]	sct_def not defined.
	[説明]	SCT 情報の開始宣言 sct_def が定義されていません。
E2009	[メッセージ]	Illegal sct_def.
	[説明]	SCT 情報の開始宣言 sct_def が誤った場所で行われています。
E2010	[メッセージ]	sct_def already defined.
	[説明]	SCT 情報の開始宣言 sct_def が二重定義されています。

E2011	[メッセージ]	Out of sct_def division.
	[説明]	SCT 情報に含まれるデータが SCT 情報の開始宣言 sct_def より前に定義されています。
E2012	[メッセージ]	rxsers not defined.
	[説明]	RX シリーズ情報 rxsers が定義されていません。
E2013	[メッセージ]	Illegal rxsers.
	[説明]	RX シリーズ情報 rxsers の定義場所、または、バージョン番号に指定した値が不正です。
E2014	[メッセージ]	rxsers already defined.
	[説明]	RX シリーズ情報 rxsers が二重定義されています。
E2101	[メッセージ]	Integer overflow.
	[説明]	数値が 32 ビット・データ範囲を越えています。
E2102	[メッセージ]	Syntax error.
	[説明]	システム・コンフィギュレーション・ファイルの記述形式が誤っています。
E2103	[メッセージ]	Word too long.
	[説明]	シンボル名が最大文字数を越えています。
E2104	[メッセージ]	Address out of range.
	[説明]	アドレスに範囲外の値が指定されています。
E2105	[メッセージ]	Address must be aligned by 2.
	[説明]	アドレスには 2 バイト境界値を指定してください。
E2106	[メッセージ]	Symbol <i>symbol_name</i> already defined.
	[説明]	シンボル名 <i>symbol_name</i> が二重定義されています。
E2107	[メッセージ]	Illegal system memorypool for stack.
	[説明]	スタック確保領域に指定したメモリの種類が不正です。
E2108	[メッセージ]	Memory block size out of range.
	[説明]	システム・メモリ領域のサイズに範囲外の値が指定されています。
E2109	[メッセージ]	Memory block size must be aligned by 4.
	[説明]	システム・メモリ領域のサイズに 4 バイト境界値以外の値が指定されています。
E2201	[メッセージ]	System clock time not defined.
	[説明]	基本クロック周期が定義されていません。
E2202	[メッセージ]	System clock time out of range.
	[説明]	基本クロック周期に範囲外の値が指定されています。
E2203	[メッセージ]	System clock time already defined.
	[説明]	基本クロック周期が二重定義されています。
E2204	[メッセージ]	Task default stack size not defined.
	[説明]	デフォルト・スタック・サイズが定義されていません。
E2205	[メッセージ]	Task default stack size out of range.
	[説明]	デフォルト・スタック・サイズに範囲外の値が指定されています。
E2206	[メッセージ]	Task default stack size already defined.
	[説明]	デフォルト・スタック・サイズが二重定義されています。

E2207	[メッセージ]	System stack size not defined.
	[説明]	割り込みハンドラ用スタック（システム・スタック）のサイズが定義されていません。
E2208	[メッセージ]	System stack size out of range.
	[説明]	割り込みハンドラ用スタック（システム・スタック）のサイズに範囲外の値が指定されています。
E2209	[メッセージ]	System stack size already defined.
	[説明]	割り込みハンドラ用スタック（システム・スタック）のサイズが二重定義されています。
E2210	[メッセージ]	Protect task id not defined.
	[説明]	タスクの ID 番号保護範囲が定義されていません。
E2211	[メッセージ]	Protect task id out of range.
	[説明]	タスクの ID 番号保護範囲に範囲外の値が指定されています。
E2212	[メッセージ]	Protect task id already defined.
	[説明]	タスクの ID 番号保護範囲が二重定義されています。
E2213	[メッセージ]	Protect task id greater than max task.
	[説明]	タスクの ID 番号保護範囲にタスクの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2214	[メッセージ]	Protect semaphore id not defined.
	[説明]	セマフォの ID 番号保護範囲が指定されていません。
E2215	[メッセージ]	Protect semaphore id out of range.
	[説明]	セマフォの ID 番号保護範囲に範囲外の値が指定されています。
E2216	[メッセージ]	Protect semaphore id already defined.
	[説明]	セマフォの ID 番号保護範囲が二重定義されています。
E2217	[メッセージ]	Protect semaphore id greater than max semaphore.
	[説明]	セマフォの ID 番号保護範囲にセマフォの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2218	[メッセージ]	Protect eventflag id not defined.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号保護範囲が定義されていません。
E2219	[メッセージ]	Protect eventflag id out of range.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号保護範囲に範囲外の値が指定されています。
E2220	[メッセージ]	Protect eventflag id already defined.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号保護範囲が二重定義されています。
E2221	[メッセージ]	Protect eventflag id greater than max eventflag.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号保護範囲にイベントフラグの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2222	[メッセージ]	Protect mailbox id not defined.
	[説明]	メールボックスの ID 番号保護範囲が定義されていません。
E2223	[メッセージ]	Protect mailbox id out of range.
	[説明]	メールボックスの ID 番号保護範囲に範囲外の値が指定されています。
E2224	[メッセージ]	Protect mailbox id already defined.
	[説明]	メールボックスの ID 番号保護範囲が二重定義されています。

E2225	[メッセージ]	Protect mailbox id greater than max mailbox.
	[説明]	メールボックスの ID 番号保護範囲にメールボックスの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2226	[メッセージ]	Protect memorypool id not defined.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号保護範囲が定義されていません。
E2227	[メッセージ]	Protect memorypool id out of range.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号保護範囲に範囲外の値が指定されています。
E2228	[メッセージ]	Protect memorypool id already defined.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号保護範囲が二重定義されています。
E2229	[メッセージ]	Protect memorypool id greater than max memorypool.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号保護範囲にメモリ・プールの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2230	[メッセージ]	Max priority level not defined.
	[説明]	タスクの優先度範囲が指定されていません。
E2231	[メッセージ]	Max priority level out of range.
	[説明]	タスクの優先度範囲に範囲外の値が指定されています。
E2232	[メッセージ]	Max priority level already defined.
	[説明]	タスクの優先度範囲が二重定義されています。
E2233	[メッセージ]	Max task not defined.
	[説明]	タスクの最大生成数が定義されていません。
E2234	[メッセージ]	Max task out of range.
	[説明]	タスクの最大生成数に範囲外の値が指定されています。
E2235	[メッセージ]	Max task already defined.
	[説明]	タスクの最大生成数が二重定義されています。
E2236	[メッセージ]	Max semaphore not defined.
	[説明]	セマフォの最大生成数が定義されていません。
E2237	[メッセージ]	Max semaphore out of range.
	[説明]	セマフォの最大生成数に範囲外の値が指定されています。
E2238	[メッセージ]	Max semaphore already defined.
	[説明]	セマフォの最大生成数が二重定義されています。
E2239	[メッセージ]	Max eventflag not defined.
	[説明]	イベントフラグの最大生成数が定義されていません。
E2240	[メッセージ]	Max eventflag out of range.
	[説明]	イベントフラグの最大生成数に範囲外の値が指定されています。
E2241	[メッセージ]	Max eventflag already defined.
	[説明]	イベントフラグの最大生成数が二重定義されています。
E2242	[メッセージ]	Max mailbox not defined.
	[説明]	メールボックスの最大生成数が定義されていません。
E2243	[メッセージ]	Max mailbox out of range.
	[説明]	メールボックスの最大生成数に範囲外の値が指定されています。

E2244	[メッセージ]	Max mailbox already defined.
	[説明]	メールボックスの最大生成数が二重定義されています。
E2245	[メッセージ]	Max memorypool not defined.
	[説明]	メモリ・プールの最大生成数が定義されていません。
E2246	[メッセージ]	Max memorypool out of range.
	[説明]	メモリ・プールの最大生成数に範囲外の値が指定されています。
E2247	[メッセージ]	Max memorypool already defined.
	[説明]	メモリ・プールの最大生成数が二重定義されています。
E2248	[メッセージ]	Max cyclic handler not defined.
	[説明]	周期起動ハンドラの最大生成数が定義されていません。
E2249	[メッセージ]	Max cyclic handler out of range.
	[説明]	周期起動ハンドラの最大生成数に範囲外の値が指定されています。
E2250	[メッセージ]	Max cyclic handler already defined.
	[説明]	周期起動ハンドラの最大生成数が二重定義されています。
E2251	[メッセージ]	Max svc handler not defined.
	[説明]	拡張 SVC ハンドラの最大生成数が定義されていません。
E2252	[メッセージ]	Max svc handler out of range.
	[説明]	拡張 SVC ハンドラの最大生成数に範囲外の値が指定されています。
E2253	[メッセージ]	Max svc handler already defined.
	[説明]	拡張 SVC ハンドラの最大生成数が二重定義されています。
E2254	[メッセージ]	System memorypool " <i>mem_id</i> " not defined.
	[説明]	システム・メモリ領域 <i>mem_id</i> が定義されていません。
E2255	[メッセージ]	System memorypool id out of range.
	[説明]	システム・メモリ領域の種類に範囲外の値が指定されています。
E2256	[メッセージ]	Illegal system memorypool id.
	[説明]	システム・メモリ領域の種類が不正です。
E2257	[メッセージ]	Memory section " <i>sec_nam</i> " already defined.
	[説明]	システム・メモリ領域が割り付けられるメモリ領域のセクション名 <i>sec_nam</i> が二重定義されています。
E2258	[メッセージ]	Memory block address must be symbol.
	[説明]	システム・メモリ領域が割り付けられるメモリ領域のセクション名が不正です。
E2259	[メッセージ]	Not enough system memorypool " <i>mem_id</i> " block size.
	[説明]	システム・メモリ領域 <i>mem_id</i> に管理オブジェクト、スタック、または、メモリ・プールの割り付けるのに十分なサイズを指定していません。または、システム・メモリ領域 <i>mem_id</i> が小さく不連続な領域に分割されており、管理オブジェクト、スタック、または、メモリ・プールに必要なサイズを確保できません。
E2260	[メッセージ]	System memorypool size exceeds 4Gbytes.
	[説明]	システム・メモリ領域の合計サイズが 4G バイトを越えています。
E2261	[メッセージ]	Memory block overlap.
	[説明]	システム・メモリ領域が重なっています。

E2262	[メッセージ]	Task not defined.
	[説明]	タスク情報が定義されていません。
E2263	[メッセージ]	Task id " <i>tsk_id</i> " already defined.
	[説明]	タスクの ID 番号 <i>tsk_id</i> が二重定義されています。
E2264	[メッセージ]	Non-protect task id all assigned.
	[説明]	タスクの ID 番号として自動的に割り付けが可能な値がすべて使用済みです。
E2265	[メッセージ]	Too many tasks.
	[説明]	タスク情報の数がタスクの最大生成数を越えています。
E2266	[メッセージ]	Task id out of range.
	[説明]	タスクの ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2267	[メッセージ]	Task id greater than max task.
	[説明]	タスクの ID 番号にタスクの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2268	[メッセージ]	Task priority greater than max priority.
	[説明]	タスクの初期優先度にタスクの優先度範囲よりも大きな値が指定されています。
E2269	[メッセージ]	Task priority out of range.
	[説明]	タスクの初期優先度に範囲外の値が指定されています。
E2270	[メッセージ]	Task stack size out of range.
	[説明]	タスク用スタックのサイズに範囲外の値が指定されています。
E2271	[メッセージ]	Task key-id out of range.
	[説明]	タスクのキー ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2272	[メッセージ]	Task key-id " <i>key_id</i> " already defined.
	[説明]	タスクのキー ID 番号 <i>key_id</i> が二重定義されています。
E2273	[メッセージ]	Semaphore id " <i>sem_id</i> " already defined.
	[説明]	セマフォの ID 番号 <i>sem_id</i> が二重定義されています。
E2274	[メッセージ]	Non-protect semaphore id all assigned.
	[説明]	セマフォの ID 番号として自動的に割り付けが可能な値がすべて使用済みです。
E2275	[メッセージ]	Too many semaphores.
	[説明]	セマフォ情報の数がセマフォの最大生成数を越えています。
E2276	[メッセージ]	Semaphore id out of range.
	[説明]	セマフォの ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2277	[メッセージ]	Semaphore id greater than max semaphore.
	[説明]	セマフォの ID 番号にセマフォの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2278	[メッセージ]	Initial resource count out of range.
	[説明]	セマフォの初期資源数に範囲外の値が指定されています。
E2279	[メッセージ]	Max resource count out of range.
	[説明]	セマフォの最大資源数に範囲外の値が指定されています。
E2280	[メッセージ]	Initial resource count greater than max resource count.
	[説明]	セマフォの初期資源数にセマフォの最大資源数よりも大きな値が指定されています。
E2281	[メッセージ]	Semaphore key-id out of range.
	[説明]	セマフォのキー ID 番号に範囲外の値が指定されています。

E2282	[メッセージ]	Semaphore id is 0, but semaphore key-id not specified.
	[説明]	ID 番号自動生成のセマフォにシンボル名とキー ID 番号のどちらも指定していません。
E2283	[メッセージ]	Semaphore key-id " <i>key_id</i> " already defined.
	[説明]	セマフォのキー ID 番号 <i>key_id</i> が二重定義されています。
E2284	[メッセージ]	Eventflag id " <i>flg_id</i> " already defined.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号 <i>flg_id</i> が二重定義されています。
E2285	[メッセージ]	Non-protect eventflag id all assigned.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号として自動的に割り付けが可能な値がすべて使用済みです。
E2286	[メッセージ]	Too many eventflags.
	[説明]	イベントフラグ情報の数がイベントフラグの最大生成数を越えています。
E2287	[メッセージ]	Eventflag id out of range.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2288	[メッセージ]	Eventflag id greater than max eventflag.
	[説明]	イベントフラグの ID 番号にイベントフラグの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2289	[メッセージ]	Initial pattern out of range.
	[説明]	イベントフラグの初期ビット・パターンに範囲外の値が指定されています。
E2290	[メッセージ]	Eventflag key-id out of range.
	[説明]	イベントフラグのキー ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2291	[メッセージ]	Eventflag id is 0, but eventflag key-id not specified.
	[説明]	ID 番号自動生成のイベントフラグにシンボル名とキー ID 番号のどちらも指定していません。
E2292	[メッセージ]	Eventflag key-id " <i>key_id</i> " already defined.
	[説明]	イベントフラグのキー ID 番号 <i>key_id</i> が二重定義されています。
E2293	[メッセージ]	Mailbox id " <i>mbx_id</i> " already defined.
	[説明]	メールボックスの ID 番号 <i>mbx_id</i> が二重定義されています。
E2294	[メッセージ]	Non-protect mailbox id all assigned.
	[説明]	メールボックスの ID 番号として自動的に割り付け可能な値がすべて使用済みです。
E2295	[メッセージ]	Too many mailboxes.
	[説明]	メールボックス情報の数がメールボックスの最大生成数を越えています。
E2296	[メッセージ]	Mailbox id out of range.
	[説明]	メールボックス ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2297	[メッセージ]	Mailbox id greater than max mailbox.
	[説明]	メールボックス ID 番号にメールボックスの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2298	[メッセージ]	Mailbox key-id out of range.
	[説明]	メールボックスのキー ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2299	[メッセージ]	Mailbox id is 0, but mailbox key-id not specified.
	[説明]	ID 番号自動生成のメールボックスにシンボル名とキー ID 番号のどちらも指定していません。

E2300	[メッセージ]	Mailbox key-id " <i>key_id</i> " already defined.
	[説明]	メールボックスのキー ID 番号 <i>key_id</i> が二重定義されています。
E2301	[メッセージ]	Memorypool id " <i>mpl_id</i> " already defined.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号 <i>mpl_id</i> が二重定義されています。
E2302	[メッセージ]	Non-protect memorypool id all assigned.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号として自動的に割り付け可能な値がすべて使用済みです。
E2303	[メッセージ]	Too many memorypools.
	[説明]	メモリ・プール情報の数がメモリ・プールの最大生成数を越えています。
E2304	[メッセージ]	Memorypool id out of range.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2305	[メッセージ]	Memorypool id greater than max memorypool.
	[説明]	メモリ・プールの ID 番号にメモリ・プールの最大生成数よりも大きな値が指定されています。
E2306	[メッセージ]	Illegal system memorypool for memorypool.
	[説明]	システム・メモリ領域の種類が不正です。
E2307	[メッセージ]	Memorypool key-id out of range.
	[説明]	メモリ・プールのキー ID 番号に範囲外の値が指定されています。
E2308	[メッセージ]	Memorypool id is 0, but memorypool key-id not specified.
	[説明]	ID 番号自動生成のメモリ・プールにシンボル名とキー ID 番号のどちらも指定していません。
E2309	[メッセージ]	Memorypool key-id " <i>key_id</i> " already defined.
	[説明]	メモリ・プールのキー ID 番号 <i>key_id</i> が二重定義されています。
E2310	[メッセージ]	Interrupt handler number " <i>int_no</i> " already defined.
	[説明]	割り込みハンドラの割り込み要因番号 <i>int_no</i> が二重定義されています。
E2311	[メッセージ]	Interrupt handler number out of range.
	[説明]	割り込みハンドラの割り込み要因番号に範囲外の値が指定されています。
E2312	[メッセージ]	Cyclic handler number " <i>cyc_no</i> " already defined.
	[説明]	周期起動ハンドラの指定番号 <i>cyc_no</i> が二重定義されています。
E2313	[メッセージ]	Too many cyclic handlers.
	[説明]	周期起動ハンドラ情報の数が周期起動ハンドラの最大登録数を越えています。
E2314	[メッセージ]	Cyclic handler number out of range.
	[説明]	周期起動ハンドラの指定番号に範囲外の値が指定されています。
E2315	[メッセージ]	Cyclic handler number greater than max cyclic handler.
	[説明]	周期起動ハンドラの指定番号に周期起動ハンドラの最大登録数よりも大きな値が指定されています。
E2316	[メッセージ]	Interval time out of range.
	[説明]	周期起動ハンドラの起動時間間隔に範囲外の値が指定されています。
E2317	[メッセージ]	Svc handler number " <i>svc_no</i> " already defined.
	[説明]	拡張 SVC ハンドラの拡張機能コード <i>svc_no</i> が二重定義されています。
E2318	[メッセージ]	Too many svc handlers.
	[説明]	拡張 SVC ハンドラ情報の数が拡張 SVC ハンドラの最大登録数を越えています。

E2319	[メッセージ]	Svc handler number out of range.
	[説明]	拡張 SVC ハンドラの拡張機能コードに範囲外の値が指定されています。
E2320	[メッセージ]	Svc handler number greater than max svc handler.
	[説明]	拡張 SVC ハンドラの拡張機能コードに拡張 SVC ハンドラの最大登録数よりも大きな値が指定されています。
E2321	[メッセージ]	Initial handler not defined.
	[説明]	初期化ハンドラ情報が定義されていません。
E2322	[メッセージ]	Initial handler already defined.
	[説明]	初期化ハンドラが二重定義されています。
E2323	[メッセージ]	Illegal system call name.
	[説明]	システム・コール名が不正、または、別のグループのシステム・コールの利用を宣言しています。
E2324	[メッセージ]	Max interrupt handler not defined.
	[説明]	間接起動割り込みハンドラの最大登録数が定義されていません。
E2325	[メッセージ]	Max interrupt handler out of range.
	[説明]	間接起動割り込みハンドラの最大登録数に範囲外の値が指定されています。
E2326	[メッセージ]	Max interrupt handler already defined.
	[説明]	間接起動割り込みハンドラの最大登録数が二重定義されています。
E2327	[メッセージ]	Max interrupt handler greater than (max interrupt factor + 1).
	[説明]	間接起動割り込みハンドラの最大登録数に、最大割り込み要因番号 + 1 よりも大きな値が指定されています。
E2328	[メッセージ]	Too many interrupt handlers.
	[説明]	間接起動割り込みハンドラ情報の数が間接起動割り込みハンドラの最大登録数を越えています。
E2329	[メッセージ]	Interrupt factor is already assigned by clkhdr.
	[説明]	間接起動割り込みハンドラに指定した割り込み要因番号が、タイマの割り込み要因番号として指定されています。
E2330	[メッセージ]	Max interrupt factor not defined.
	[説明]	割り込み要因番号の最大値が定義されていません。
E2331	[メッセージ]	Max interrupt factor out of range.
	[説明]	割り込み要因番号の最大値に範囲外の値が指定されています。
E2332	[メッセージ]	Max interrupt factor already defined.
	[説明]	割り込み要因番号の最大値が二重定義されています。
E2333	[メッセージ]	Clock handler number not defined.
	[説明]	タイマの割り込み要因番号が定義されていません。
E2334	[メッセージ]	Clock handler number out of range.
	[説明]	タイマの割り込み要因番号に範囲外の値が指定されています。
E2335	[メッセージ]	Clock handler number already defined.
	[説明]	タイマの割り込み要因番号が二重定義されています。
E2336	[メッセージ]	"chip_type" cannot define.
	[説明]	システム情報に指定したプロセッサ種別の種類が不正です。

E2337	[メッセージ]	CPU type already defined.
	[説明]	ターゲット・デバイスのプロセッサ種別が二重定義されています。
E3001	[メッセージ]	Illegal keyword or syntax error.
	[説明]	【RX78K0R】キーワードが不正です。または、文の構成が不正です。 【RX850V4】キーワードの指定、または記述形式が不正です。
E3002	[メッセージ]	【RX78K0R】 Name too long (max 24).
	[説明]	【RX78K0R】オブジェクト名が最大文字数（24文字）を越えています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Name too long (max 255).
	[説明]	【RX850V4】入力ファイル名、または出力ファイル名の指定が最大文字数（255文字）を越えています。
E3004	[メッセージ]	Name (%s) is already used.
	[説明]	名前（プール名など） %s が二重定義されています。
E3005	[メッセージ]	Keyword (<i>keyword</i>) is already defined.
	[説明]	キーワード <i>keyword</i> を多重定義しています。
E3006	[メッセージ]	【RX78K0R】 Integer overflow.
	[説明]	【RX78K0R】範囲外の数値を定義しています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Integer overflow (%s).
	[説明]	【RX850V4】数値 %s が 32 ビット幅を越えています。
E3007	[メッセージ]	Exception code (0x%x) is already used.
	[説明]	例外コード番号 0x%x が二重定義されています。
E3008	[メッセージ]	Function code (%d) is already used.
	[説明]	機能コード番号 %d が二重定義されています。
E3009	[メッセージ]	【RX78K0R】 Undefined (%s).
	[説明]	【RX78K0R】キーワード %s が不正です。 【RX850V4】省略不可の情報（RX シリーズ情報、基本情報の基本クロック用タイマ割り込みの例外コード番号 <i>tim_intno</i> など） %s が定義されていません。
E3010	[メッセージ]	Start address (%s) is not 2bytes alignment.
	[説明]	起動アドレス %s が不正です。
E3011	[メッセージ]	Symbol too long (max 30).
	[説明]	シンボル名が最大文字数（30文字）を越えています。
E3012	[メッセージ]	Symbol (<i>symbol</i>) is already used.
	[説明]	シンボル名 <i>symbol</i> が重複しています。
E3014	[メッセージ]	Illegal value (<i>value</i>).
	[説明]	範囲外の数値 <i>value</i> を定義しています。
E3100	[メッセージ]	Illegal maximum value (%d).
	[説明]	最大値 %d の指定が不正です。
E3102	[メッセージ]	Illegal base clock interval (%d).
	[説明]	基本クロック周期 %d の指定が不正です。
E3103	[メッセージ]	Illegal system stack size (<i>sys_stksz</i>).
	[説明]	範囲外のスタック・サイズ <i>sys_stksz</i> を定義しています。

E3104	[メッセージ]	Illegal maximum task priority (<i>maxtpri</i>).
	[説明]	範囲外の優先度範囲 <i>maxtpri</i> を定義しています。
E3106	[メッセージ]	Resource number (<i>%d</i>) is bigger than maximum (<i>%d</i>).
	[説明]	管理オブジェクトの定義総数 <i>%d</i> が最大定義数 <i>%d</i> を越えています。
E3107	[メッセージ]	Task's maximum priority (<i>%d</i>) is bigger than maximum priority (<i>%d</i>).
	[説明]	初期優先度 <i>%d</i> が基本情報で定義した最大タスク優先度 <i>%d</i> を越えています。
E3109	[メッセージ]	Number (<i>%s</i>) is assumed.
	[説明]	タスクの最大優先度, または割り込みハンドラの最大登録数 <i>%s</i> の指定が不正です。
E3111	[メッセージ]	Illegal exception code (<i>0x%lx</i>).
	[説明]	例外コード番号 <i>0x%lx</i> の指定が不正です。
E3112	[メッセージ]	Basic cyclic time is out of range (<i>%ld</i>).
	[説明]	基本クロック周期 <i>%ld</i> の指定が不正です。
E3113	[メッセージ]	Clock timer exception code (<i>0x%lx</i>) is out of range.
	[説明]	基本クロック用タイマ割り込みの例外コード番号 <i>0x%lx</i> の指定が不正です。
E3114	[メッセージ]	Eexception code (<i>0x%lx</i>) is out of range.
	[説明]	例外コード番号 <i>0x%lx</i> の指定が不正です。
E3115	[対処方法]	Number of maximum handler is out of range (<i>%d</i>).
	[メッセージ]	最大割り込みハンドラ数 <i>%d</i> の指定が不正です。
E3116	[説明]	Number of maximum interrupt factor is out of range (<i>%d</i>).
	[対処方法]	最大例外コード番号 <i>%d</i> の指定が不正です。
E3117	[メッセージ]	Number of handler (<i>%d</i>) is bigger than number of interrupt factor (<i>%d</i>).
	[説明]	最大割り込みハンドラ数 <i>%d</i> が最大例外コード番号 <i>%d</i> を越えています。
E3118	[メッセージ]	Service call function code (<i>%d</i>) is bigger than maximum (<i>%d</i>).
	[説明]	機能コード番号 <i>%d</i> が最大値 <i>%d</i> を越えています。
E3119	[メッセージ]	Memory area for system stack cannot select.
	[説明]	SYS_STK でメモリ領域を指定しています。
E3121	[メッセージ]	Memory area (<i>%s</i>) is already defined.
	[説明]	メモリ領域 <i>%s</i> が二重定義されています。
E3122	[メッセージ]	Undefined Memory area (<i>%s</i>).
	[説明]	メモリ領域 <i>%s</i> が設定されていません。
E3130	[メッセージ]	Illegal Stack check flag.
	[説明]	STK_CHK のパラメータが不正です。
E3140	[メッセージ]	[RX78K0R] Number of tasks is out of range.
	[説明]	[RX78K0R] タスク情報が最大定義数 (127 個) を越えています。
	[メッセージ]	[RX850V4] Number of tasks is out of range (<i>%s</i>).
	[説明]	[RX850V4] タスク情報の定義総数が最大定義数 <i>%s</i> を越えています。
E3141	[メッセージ]	ID of task is out of range (<i>%s</i>).
	[説明]	タスク情報の定義総数が最大定義数 <i>%s</i> を越えています。

E3143	[メッセージ]	Restricted task can not have task exception routine (%s)
	[説明]	制約タスク (TA_RSTR 属性のタスク) %s に対してタスク例外処理ルーチンが定義されています。
E3144	[メッセージ]	Task priority (%d) is higher than max priority (%d).
	[説明]	初期優先度 %d が基本情報で定義した最大タスク優先度 %d を越えています。
E3145	[メッセージ]	Task priority (<i>itskpri</i>) is higher than the highest system priority.
	[説明]	初期優先度 <i>itskpri</i> が最大値を越えています。
E3146	[メッセージ]	Task priority (<i>itskpri</i>) is lower than the lowest system priority.
	[説明]	初期優先度 <i>itskpri</i> の指定が不正です。
E3147	[メッセージ]	Illegal task ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3149	[メッセージ]	Illegal task stack size (<i>stksz</i>).
	[説明]	範囲外のスタック・サイズ <i>stksz</i> を定義しています。
E3150	[メッセージ]	Task extension information is out of range (<i>exinf</i>).
	[説明]	範囲外の拡張情報 <i>exinf</i> を定義しています。
E3160	[メッセージ]	【RX78K0R】 Number of semaphores is out of range.
	[説明]	【RX78K0R】 セマフォ情報が最大定義数 (127 個) を越えています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Number of semaphores is out of range (%s).
	[説明]	【RX850V4】 セマフォ情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています。
E3161	[メッセージ]	ID of semaphore is out of range (%s).
	[説明]	セマフォ情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。
E3162	[メッセージ]	【RX78K0R】 Initial semaphore number (<i>isemcnt</i>) is out of range.
	[説明]	【RX78K0R】 範囲外の初期資源数 <i>isemcnt</i> を定義しています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Initial semaphore number is out of range (%s).
	[説明]	【RX850V4】 初期資源数 %s の指定が不正です。
E3163	[メッセージ]	Maximum semaphore number is out of range (%s).
	[説明]	最大資源数 %s の指定が不正です。
E3164	[メッセージ]	Initial semaphore number is bigger than maximum semaphore number (%s).
	[説明]	初期資源数 %s が最大資源数を越えています。
E3165	[メッセージ]	Illegal semaphore ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3180	[メッセージ]	【RX78K0R】 Number of eventflags is out of range.
	[説明]	【RX78K0R】 イベントフラグ情報が最大定義数 (127 個) を越えています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Number of eventflags is out of range (%s).
	[説明]	【RX850V4】 イベントフラグ情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています。
E3181	[メッセージ]	ID of eventflag is out of range (%s).
	[説明]	イベントフラグ情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。
E3182	[メッセージ]	Illegal eventflag ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。

E3200	[メッセージ]	【RX78K0R】 Number of mailboxes is out of range.
	[説明]	【RX78K0R】 メールボックス情報が最大定義数（127 個）を越えています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Number of mailboxes is out of range (%s).
	[説明]	【RX850V4】 メールボックス情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています。
E3201	[メッセージ]	ID of mailbox is out of range (%s).
	[説明]	メールボックス情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。
E3202	[メッセージ]	Maximum message priority (%d) is out of range.
	[説明]	最大メッセージ優先度 %d の指定が不正です。
E3203	[メッセージ]	Illegal mailbox ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3220	[メッセージ]	Number of data queues is out of range (%s).
	[説明]	データ・キュー情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています。
E3221	[メッセージ]	ID of data queue is out of range (%s).
	[説明]	データ・キュー情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。
E3222	[メッセージ]	Data queue count (%d) is out of range.
	[説明]	データ数 %d の指定が不正です。
E3223	[メッセージ]	Illegal data queue ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3240	[メッセージ]	【RX78K0R】 Number of fixed-sized memory pools is out of range.
	[説明]	【RX78K0R】 固定長メモリ・プール情報が最大定義数（127 個）を越えています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Number of fixed-sized memory pools is out of range (%s).
	[説明]	【RX850V4】 固定長メモリ・プール情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています。
E3241	[メッセージ]	ID of fixed-sized memory pool is out of range (%s).
	[説明]	固定長メモリ・プール情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。
E3242	[メッセージ]	Block size (<i>blksz</i>) of fixed-sized memory pool is out of range.
	[説明]	範囲外のブロック・サイズ <i>blksz</i> を定義しています。
E3243	[メッセージ]	Block count (<i>blkcnt</i>) of fixed-sized memory pool is out of range.
	[説明]	範囲外のメモリ・ブロック数 <i>blkcnt</i> を定義しています。
E3244	[メッセージ]	Illegal fixed-sized memory pool ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3245	[メッセージ]	【RX78K0R】 Memory area size of fixed-sized memory pool (= block count (<i>blkcnt</i>) * block size (<i>blksz</i>)) is out of range.
	[説明]	【RX78K0R】 プール・サイズが上限値（65534 バイト）を越えています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Memory area of fixed-sized memory pool is out of range (%u).
	[説明]	【RX850V4】 プール・サイズが該当メモリ領域のサイズを越えています。
E3260	[メッセージ]	Number of variable-sized memory pools is out of range (%s).
	[説明]	可変長メモリ・プール情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています
E3261	[メッセージ]	ID of variable-sized memory pool is out of range (%s).
	[説明]	可変長メモリ・プール情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。

E3262	[メッセージ]	Pool size (%u) of variable-sized memory pool is out of range.
	[説明]	プール・サイズ %u の指定が不正です。
E3263	[メッセージ]	Illegal variable-sized memory pool ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3280	[メッセージ]	Number of mutexes is out of range (%s).
	[説明]	ミューテックス情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています。
E3281	[メッセージ]	ID of mutex is out of range (%s).
	[説明]	ミューテックス情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。
E3282	[メッセージ]	Ceiling priority is out of range (%s).
	[説明]	システム予約領域 %s の指定が不正です。
E3283	[メッセージ]	Mutex attribute is multiple defined (%s).
	[説明]	属性 (キューイング方式) %s の指定が重複しています。
E3284	[メッセージ]	Mutex attribute is not defined (%s).
	[説明]	属性 (キューイング方式) %s が定義されていません。
E3285	[メッセージ]	Illegal mutex ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3300	[メッセージ]	Number of interrupt handlers is out of range.
	[説明]	割り込みハンドラ情報の定義総数が基本情報で定義した割り込みハンドラの最大登録数を越えています。
E3301	[メッセージ]	The interrupt source name (%s) is not specified in the device file.
	[説明]	割り込み要因名 %s の指定が不正です。
E3302	[メッセージ]	The interrupt source name (%s) cannot be used when not specifying the device file (not set -cpu option).
	[説明]	デバイス・ファイルの指定が行われていません。
E3311	[メッセージ]	Out of range of exception code is already defined.
	[説明]	例外コード番号の指定が不正です。
E3320	[メッセージ]	[RX78K0R] Number of cyclic handlers is out of range.
	[説明]	[RX78K0R] 周期ハンドラ情報が最大定義数 (127 個) を越えています。
	[メッセージ]	[RX850V4] Number of cyclic handlers is out of range (%s).
	[説明]	[RX850V4] 周期ハンドラ情報の定義総数 %s が最大定義数を越えています。
E3321	[メッセージ]	ID of cyclic handler is out of range (%s).
	[説明]	周期ハンドラ情報の定義総数が最大定義数 %s を越えています。
E3322	[メッセージ]	Cyclic time (cyctim) of cyclic handler is out of range.
	[説明]	範囲外の起動周期 cyctim を定義しています。
E3323	[メッセージ]	Phase of cyclic time (%u) is out of range.
	[説明]	初期起動位相 %u の指定が不正です。
E3324	[メッセージ]	Illegal I cyclic handler ID (%s).
	[説明]	ID %s の指定が不正です。
E3341	[メッセージ]	Exception ID with no exception routine / task (%s) defined.
	[説明]	タスク例外処理ルーチン情報で定義した ID %s に対応したタスク情報が定義されていません。

E3342	[メッセージ]	Task exception routine is multiple defined (%s).
	[説明]	複数のタスク例外処理ルーチンが1個のタスク %s に定義されています。
E3360	[メッセージ]	Number of extended service call routines is out of range (%d).
	[説明]	拡張サービス・コール・ルーチン情報の定義総数 %d が最大定義数を越えています。
E3361	[メッセージ]	ID of extended service call routines is out of range (%d).
	[説明]	拡張サービス・コール・ルーチン情報の定義総数が最大定義数 %d を越えています。
E3362	[メッセージ]	Illegal extended service call routine ID (%d).
	[説明]	ID %d の指定が不正です。
E3380	[メッセージ]	Number of memory area is out of range (%d).
	[説明]	メモリ領域情報の定義総数が最大定義数 %d を越えています。
E3381	[メッセージ]	Memory size is out of range (%s).
	[説明]	メモリ領域サイズが最大値 %s を越えています。
E3400	[メッセージ]	Idle routine is multiple defined.
	[説明]	複数のアイドル・ルーチンが定義されています。
E3460	[メッセージ]	Number of initialize routines is out of range (%s).
	[説明]	初期化ルーチン情報の定義総数が最大定義数 0x1 を越えています。
E3501	[メッセージ]	One of TA_HLNG or TA_ASM must be defined (objid).
	[説明]	属性（記述言語） objid の指定が不正です。
E3502	[メッセージ]	The opposote attribute (objatr1 and objatr2) was defined together.
	[説明]	属性（初期割り込み状態） objatr1, objatr2 の指定が不正です。
E3504	[メッセージ]	One of TA_TFIFO or TA_TPRI must be defined (%s).
	[説明]	属性（キューイング方式） %s の指定が不正です。
E3508	[メッセージ]	One of TA_MFIFO or TA_MPRI must be defined (%s).
	[説明]	属性（キューイング方式） %s の指定が不正です。
E3509	[メッセージ]	Neither TA_INHERIT or TA_CEILING may not be specified in this version (%s).
	[説明]	属性（キューイング方式） %s の指定が不正です。
E3510	[メッセージ]	Attribute (objatr) is not supported.
	[説明]	属性が不正です。
E3511	[メッセージ]	Attribute (objatr) is not defined (objid).
	[説明]	属性が不正です。
E3800	[メッセージ]	Illegal OS name (%s).
	[説明]	リアルタイム OS 名 %s の指定が不正です。
E3801	[メッセージ]	Illegal OS version (%s).
	[説明]	バージョン番号 %s の指定が不正です。
E3821	[メッセージ]	Too many lines.
	[説明]	システム・コンフィギュレーション・ファイルの記述行数が最大記述行数（1000000行）を越えています。
E4003	[メッセージ]	Cyclic time (%u) of cyclic handler is out of range. (After round up)
	[説明]	起動周期 %u の指定が不正です。

E4004	[メッセージ]	Phase of cyclic time (%u) is out of range. (After round up)
	[説明]	初期起動位相 %u の指定が不正です。
E4005	[メッセージ]	Memory area overflow (0x%x, %s).
	[説明]	該当メモリ領域 %s に割り付ける管理オブジェクトの合計サイズ %x が最大値 0x7ffffffc を越えています。
E4006	[メッセージ]	【RX78K0R】 Memory area overflow (use: use_size, max: max_size, seg_nam).
	[説明]	【RX78K0R】 seg_nam セグメントに割り付けるオブジェクトの合計サイズ use_size が上限値 max_size を越えています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Memory area overflow (0x%x, 0x%x, %s).
	[説明]	【RX850V4】 該当メモリ領域 %s に割り付ける管理オブジェクトの合計サイズ %x がメモリ領域サイズ %x を越えています。
E4007	[メッセージ]	Illegal calculation.
	[説明]	【RX78K0R】 範囲外の数値を定義しています。 【RX850V4】 不正な計算式が指定されています。
E1110001	[メッセージ]	DLL をロードできませんでした。
	[説明]	正常にインストールできていない、または必要なファイルが削除されました。
	[対処方法]	再度リアルタイム OS パッケージをインストールしてください。
E1110010	[メッセージ]	デバッグと接続できませんでした。
	[説明]	何らかの原因でデバッグとの通信ができません。
	[対処方法]	特約店、または当社までご連絡ください。
E1110020	[メッセージ]	リアルタイム OS がロードされていません。
	[説明]	デバッグにターゲット・プログラムがロードされていない、またはターゲット・プログラムにリアルタイム OS が組み込まれていません。
	[対処方法]	デバッグにターゲット・プログラムをロードしてください。ターゲット・プログラムにリアルタイム OS が組み込まれていない場合は組み込んでください。
E1110030	[メッセージ]	処理はサポートされていません。
	[説明]	内部エラーです。
	[対処方法]	特約店、または当社までご連絡ください。
E1110031	[メッセージ]	リアルタイム OS 情報が破壊されている可能性があります。
	[説明]	リアルタイム OS 情報が正常ではありません (ターゲット・プログラムの暴走など)。
	[対処方法]	ターゲット・プログラムがリアルタイム OS 情報を破壊していないか確認してください。
E1110032	[メッセージ]	キュー情報が破壊されている可能性があります。
	[説明]	リアルタイム OS 情報が正常ではありません (ターゲット・プログラムの暴走など)。
	[対処方法]	ターゲット・プログラムがリアルタイム OS 情報を破壊していないか確認してください。
E1120010	[メッセージ]	パス名またはファイル名が不正です。パス名またはファイル名として使用できる文字を入力してください。
	[説明]	パス名、またはファイル名に指定できない文字を使用しています。
	[対処方法]	使用できる文字を使用してください。

E1120011	[メッセージ]	260 文字を越える文字数を指定することができません。
	[説明]	指定した文字数が 260 文字を越えています。
	[対処方法]	文字数を減らしてください。
E1120012	[メッセージ]	247 文字を越える文字数を指定することができません。
	[説明]	指定した文字数が 247 文字を越えています。
	[対処方法]	文字数を減らしてください。
E1120020	[メッセージ]	システム情報テーブル・ファイル名とエントリ・ファイル名が同じです。
	[対処方法]	違うファイル名に変更してください。
E1120021	[メッセージ]	システム情報テーブル・ファイル名とシステム・コール・テーブル・ファイル名が同じです。
	[対処方法]	違うファイル名に変更してください。
E1120030	[メッセージ]	指定されたパスは存在しません。
	[対処方法]	存在するパス名に変更してください。
E1120031	[メッセージ]	指定されたパスは書き込み禁止です。
	[説明]	指定されたパスが書き込み禁止属性です。
	[対処方法]	指定されたパスの属性を書き込み許可に変更してください。
E1120040	[メッセージ]	プロジェクトで使用しているリアルタイム OS がインストールされていません。
	[説明]	既存のプロジェクトで使用していたリアルタイム OS がアンインストールされたなど、プロジェクトで使用していたリアルタイム OS が見つかりません。
	[対処方法]	リアルタイム OS が正しくインストールされているかを確認してください。
E1120041	[メッセージ]	RX850 Pro で対応しているレジスタ・モードは 32 レジスタ・モードのみです
	[説明]	RX850 Pro を使用したプロジェクトのレジスタ・モードを 32 レジスタ・モード以外に変更すると表示されます。
	[対処方法]	レジスタ・モードを 32 レジスタ・モードに設定してください。
E1120050	[メッセージ]	セーブすることができません。
	[説明]	内部情報が壊れていて、セーブ情報を取得できません。
	[対処方法]	プロジェクトの作成しなおし、または DLL を再インストールしてください。

3.2 アボート・エラー

表 3-2 アボート・エラー

F1000	[メッセージ]	CF file is not specified.
	[説明]	システム・コンフィギュレーション・ファイルの指定が行われていません。
F1001	[メッセージ]	CF file is not exist (%s).
	[説明]	システム・コンフィギュレーション・ファイル %s が存在しません。
F1002	[メッセージ]	Can't open device file.
	[説明]	デバイス・ファイルをオープンすることができません。
F1003	[メッセージ]	Can't read device file.
	[説明]	デバイス・ファイルからデータを読み込むことができません。
F1004	[メッセージ]	Unknown device file format.
	[説明]	デバイス・ファイルのデータ・フォーマット形式が不正です。
F1005	[メッセージ]	Can't open command file.
	[説明]	【RX78K0R】起動オプションで指定されたコマンド・ファイルが存在しません。コマンド・ファイルが“読み取り拒否”属性です。または、相対パスを絶対パスに変換した際、文字数制限（259文字）を越えています。 【RX850V4】コマンド・ファイルをオープンすることができません。
F1006	[メッセージ]	Can't read command file.
	[説明]	コマンド・ファイルからデータを読み込むことができません。
F1007	[メッセージ]	【RX78K0R】 Output file names are the same. (%s)
	[説明]	【RX78K0R】出力ファイル（システム情報テーブル・ファイル、システム情報ヘッダ・ファイル）に同じファイル名 %s が指定されています。
	[メッセージ]	【RX850V4】 Output file names are the same (file).
	[説明]	【RX850V4】起動オプションで指定された出力ファイル名 <i>file</i> が重複しています。
F1008	[メッセージ]	Not enough memory.
	[説明]	メモリが足りません。
F1100	[メッセージ]	Usage: cf78k0r [@command file] [-i <SIT file> -ni] [-dc <C header file> -ndc] [-da <ASM header file> -nda] [-V] [-help] <CF file>
	[説明]	起動オプションの指定形式が不正です。
F2001	[メッセージ]	Usage: cf850pro [@<cf file>] [-cpu <name>] [-devpath=<path>] [-i <SIT file>] [-c <SCT file>] [-d <include file>] [-ni] [-nc] [-nd] [-ne] [-V] [-help] <file>
	[説明]	CF850 Pro の起動オプションの指定が不正です。
F2002	[メッセージ]	Can't allocate memory.
	[説明]	メモリが足りません。
F2003	[メッセージ]	Can't open file <i>file_name</i> .
	[説明]	ファイル <i>file_name</i> がオープンできません。
F2004	[メッセージ]	Out of memory.
	[説明]	メモリが足りません。
F2005	[メッセージ]	Can't open device file.
	[説明]	デバイス・ファイルがオープンできません。

F2006	[メッセージ]	Can't read device file.
	[説明]	デバイス・ファイルが読み込めません。
F2007	[メッセージ]	Unknown device file format.
	[説明]	未対応のデバイス・ファイルが指定されています。
F2008	[メッセージ]	Output file " <i>file_name</i> " names are the same.
	[説明]	起動オプションで同一出力ファイル名 <i>file_name</i> が指定されています。
F3001	[メッセージ]	Not enough memory.
	[説明]	メモリが足りません。
F3002	[メッセージ]	Line too long.
	[説明]	1行の文字数が最大文字数(16384文字)を越えています。
F3004	[メッセージ]	Syntax too complicated.
	[説明]	文の構成が不正です。
F3005	[メッセージ]	Can't open file (<i>file</i>).
	[説明]	【RX78K0R】起動オプションで指定されたシステム・コンフィギュレーション・ファイル <i>file</i> が存在しません。システム・コンフィギュレーション・ファイル <i>file</i> が“読み取り拒否”属性です。または、相対パスを絶対パスに変換した際、文字数制限(259文字)を越えています。 【RX850V4】ファイル <i>file</i> をオープンすることができません。
F3007	[メッセージ]	Illegal access to NULL list.
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3008	[メッセージ]	Illegal access to NULL enumeration.
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3009	[メッセージ]	Illegal hash table size.
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3010	[メッセージ]	Illegal access to NULL node.
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3011	[メッセージ]	Illegal token number (<i>%d</i>).
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3012	[メッセージ]	Token (<i>%d</i>) already defined.
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3013	[メッセージ]	Illegal error message ID (<i>%d</i>).
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3014	[メッセージ]	Abnormal string buffer address.
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3017	[メッセージ]	Hash key is already used (<i>%s</i>).
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3019	[メッセージ]	Resource name (<i>%s</i>) already defined.
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。
F3032	[メッセージ]	Illegal task (<i>%s</i>).
	[説明]	CF850V4の内部エラーが発生しています。

F3034	[メッセージ]	Undefined resource (%s).
	[説明]	CF850V4 の内部エラーが発生しています。
F3042	[メッセージ]	Illegal kind of file name (%d).
	[説明]	CF850V4 の内部エラーが発生しています。
F3043	[メッセージ]	Can not make unique temporary file name (%s).
	[説明]	CF850V4 の内部エラーが発生しています。
F3044	[メッセージ]	Illegal error level during file operation (%d, %s).
	[説明]	CF850V4 の内部エラーが発生しています。
F3045	[メッセージ]	YACC error occured (%s).
	[説明]	CF850V4 の内部エラーが発生しています。
F3047	[メッセージ]	File write error (%s).
	[説明]	ファイル %s にデータを書き込むことができません。
F3048	[メッセージ]	File read error (file).
	[説明]	ファイル file からデータを読み込むことができません。
F3051	[メッセージ]	Delegate name already defined (%s).
	[説明]	CF850V4 の内部エラーが発生しています。
F3054	[メッセージ]	Too many (%d) include path (max %d).
	[説明]	インクルード・パスの指定が多すぎます。
F3055	[メッセージ]	CPP error occured.
	[説明]	C プリプロセッサが処理を実行した際にエラーが発生しました。
F7001	[メッセージ]	Can't open file (file).
	[説明]	【RX78K0R】出力ファイル file が“書き込み拒否”属性です。または、相対パスを絶対パスに変換した際、文字数制限 (259 文字) を越えています。 【RX850V4】ファイル file をオープンすることができません。
F7002	[メッセージ]	File write error (file).
	[説明]	【RX78K0R】メモリが不足しているため、ファイル file を出力することができません。 【RX850V4】ファイル file にデータを書き込むことができません。
F7003	[メッセージ]	File read error (file).
	[説明]	ファイル file からデータを読み込むことができません。
F7004	[メッセージ]	Can not execute CPP (%s).
	[説明]	C プリプロセッサを起動することができません。

3.3 インフォメーション

表 3—3 インフォメーション

M1120010	[メッセージ]	変更前の出力フォルダのパスがビルド・ツールのインクルード・パスに設定されています。変更前の出力フォルダをビルド・ツールのインクルード・パスから削除してもよろしいですか？
----------	---------	--

3.4 ワーニング

表 3-4 ワーニング

W1001	[メッセージ]	CPU type is multiple defined. (%s assumed)
	[説明]	起動オプション <code>-cpu Δ name</code> で指定された品種指定名と基本情報で定義された CPU 種別の整合性がとれていません。 CF850V4 は、 %s を有効情報として扱い処理を続行します。
W1002	[メッセージ]	register mode is multiple defined. (%s assumed)
	[説明]	起動オプション <code>-regxx</code> で指定されたレジスタ・モード種別と基本情報で定義されたレジスタ・モード種別の整合性がとれていません。 CF850V4 は、 %s を有効情報として扱い処理を続行します。
W2201	[メッセージ]	Task id is 0, but task key-id not specified.
	[説明]	タスクの ID 番号、および、キー ID 番号に 0x0 が指定されています。 CF850 Pro は、タスクの ID 番号保護範囲 <code>tsk_idlmt</code> ~ タスクの最大生成数 <code>tsk_cnt</code> の範囲で未使用の ID 番号を自動的に割り当てます。
W2202	[メッセージ]	System call "svc_nam" already defined.
	[説明]	SCT 情報中のユーザ処理プログラム内で使用するシステム・コールの宣言で <code>svc_nam</code> が二重定義されています。 CF850 Pro は、 <code>svc_nam</code> の二重定義を無視して処理を続行します。
W2203	[メッセージ]	Cannot open command file "cmd_file".
	[説明]	コマンド・ファイル <code>cmd_file</code> がオープンできません。 CF850 Pro は、 起動オプション <code>@cmd_file</code> を無視して処理を続行します。
W2204	[メッセージ]	Nested command file "file_name".
	[説明]	コマンド・ファイル <code>file_name</code> で不正な起動オプション <code>@cmd_file</code> が定義されています。 CF850 Pro は、 定義されている <code>@cmd_file</code> を無視して処理を続行します。
W2205	[メッセージ]	cputype in CF file is different device file. (device file assumed)
	[説明]	起動オプション <code>-cpu Δ name</code> で指定された品種指定名とシステム情報で定義されたプロセッサ種別の整合性がとれていません。 CF850 Pro は、 起動オプション <code>-cpu Δ name</code> を有効情報として扱い処理を続行します。
W2206	[メッセージ]	"maxintfactor" is bigger than the max interrupt source number of the specified device [num].
	[説明]	システム最大値情報で定義した割り込み要因番号の最大値が対象プロセッサで既定されている範囲 <code>num</code> を超えています。 CF850 Pro は、 範囲外の値を有効情報として扱い処理を続行します。
W2207	[メッセージ]	"clkhdr" is bigger than the max interrupt source number of the specified device [num].
	[説明]	システム情報で定義したタイマの割り込み要因番号が対象プロセッサで既定されている範囲 <code>num</code> を超えています。 CF850 Pro は、 範囲外の値を有効情報として扱い処理を続行します。
W3001	[メッセージ]	Reserved ID must be 0 in this version (%s). (0 assumed)
	[説明]	CF850V4 の内部エラーが発生しています。 CF850V4 は、 ID 保護範囲に 0 が定義されていたものとして処理を続行します。

W3002	[メッセージ]	GP is ignored in this version.
	[説明]	システム予約領域に0, または NULL 以外の値が定義されています。 CF850V4 は, システム予約領域に0, または NULL が定義されていたものとして処理を続行します。
W3003	[メッセージ]	TP is ignored in this version.
	[説明]	システム予約領域に0, または NULL 以外の値が定義されています。 CF850V4 は, システム予約領域に0, または NULL が定義されていたものとして処理を続行します。
W3004	[メッセージ]	Reserved area is ignored.
	[説明]	システム予約領域に0, または NULL 以外の値が定義されています。 CF850V4 は, システム予約領域に0, または NULL が定義されていたものとして処理を続行します。
W3005	[メッセージ]	Memory area is ignored in restricted task (%s).
	[説明]	TA_RSTR 属性のタスクに対してスタック・サイズ, メモリ領域名が定義されています。 CF850V4 は, 定義されている値を無視して処理を続行します。
W3007	[メッセージ]	After 4bytes alignment (result : 0x%x).
	[説明]	4 バイト境界値以外の値が定義されています。 CF850V4 は, 0x%x が定義されていたものとして処理を続行します。
W3008	[メッセージ]	After 2bytes alignment (value1 result: value2).
	[説明]	2 バイト境界値以外の値を定義しています。 CF78K0R は, value1 に value2 が定義されていたものとして処理を行います。
W3009	[メッセージ]	[RX78K0R] Nested command file (file).
	[説明]	[RX78K0R] コマンド・ファイル内で起動オプション @file を定義しています。 CF78K0R は, コマンド・ファイル内の起動オプション @file を無視して処理を行います。
	[メッセージ]	[RX850V4] nested command file.
	[説明]	[RX850V4] コマンド・ファイルで不正な起動オプション @cmd_file が定義されています。 CF850V4 は, 定義されている @cmd_file を無視して処理を続行します。
W3010	[メッセージ]	maxint differs from the value of the device file (the value of the device file assumed).
	[説明]	例外コード番号の指定が不正です。 CF850V4 は, デバイス・ファイルに定義されている例外コード番号の最大値が指定されていたものとして処理を続行します。
W3012	[メッセージ]	[RX78K0R] Use "maxtpri" priority level, but priority "itskpri" task is defined, define "itskpri" priority level are used.
	[説明]	[RX78K0R] 初期優先度 itskpri が優先度範囲 maxtpri を越えています。 CF78K0R は, 優先度範囲に itskpri が定義されていたものとして処理を行います。
	[メッセージ]	[RX850V4] The interval time of a cyclic handler was round up (result : 0x%x).
	[説明]	[RX850V4] 起動周期の指定が不正です。 CF850V4 は, 基本情報で定義された基本クロック周期の整数倍値 "0x%x" が指定されていたものとして処理を続行します。

W3013	[メッセージ]	The initial interval time of a cyclic handler was rounded up (result : 0x%x).
	[説明]	初期起動位相の指定が不正です。 CF850V4 は、基本情報で定義された基本クロック周期の整数倍値 “0x%x” が指定されていたものとして処理を続行します。
W3500	[メッセージ]	Set TA_WMUL to attribute, because TA_WSGL or TA_WMUL is not defined.
	[説明]	イベントフラグ情報において、属性（キューイング可能なタスクの最大数）の定義が行われていません。 CF850V4 は、TA_WMUL が定義されていたものとして処理を続行します。
W7001	[メッセージ]	Memory area (%s) not use, so no definition emitted.
	[説明]	コンフィギュレーション情報（タスク情報、データ・キュー情報など）で利用されていないメモリ領域情報が定義されています。 CF850V4 は、定義されているメモリ領域情報を無視して処理を続行します。
W1110010	[メッセージ]	デバグが動作中です。
	[説明]	デバグが動作中に操作しました。
	[対処方法]	デバグを停止してから操作してください。
W1110020	[メッセージ]	リアルタイム OS が初期化されていません。
	[説明]	リアルタイム OS の初期化前に操作しました。
	[対処方法]	[リアルタイム OS 情報取得可能位置まで実行] ボタンを押してリアルタイム OS の初期化を終了させてください。

付録 A 索引

【さ行】

出力形式 … 12

【ま行】

メッセージ … 13

アボート・エラー … 31

インフォメーション … 34

フェイタル・エラー … 14

ワーニング … 35

[メモ]

【発 行】

NECエレクトロニクス株式会社

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部1753

電話（代表）：044(435)5111

—— お問い合わせ先 ——

【ホームページ】

NECエレクトロニクスの情報がインターネットでご覧になれます。

URL(アドレス) <http://www.necel.co.jp/>

【営業関係，技術関係お問い合わせ先】

半導体ホットライン

（電話：午前 9:00～12:00，午後 1:00～5:00）

電 話 : 044-435-9494

E-mail : info@necel.com

【資料請求先】

NECエレクトロニクスのホームページよりダウンロードいただくか，NECエレクトロニクスの販売特約店へお申し付けください。
